

全国「ふるさとと田んぼと水」子ども絵画展 2013



「入選」
鶴田小3年 工藤 夏妃
「もりもりいっぱい食べよう」



「水土里ネット青森 会長賞」
胡桃館小4年 松山 青空
「葉をまいている」



「鶴田町長賞」
鶴田小6年 三浦 百望
「鶴とひなの親子」



町「ふるさとと田んぼと水」子ども絵画コンクール 2013



「特選」
鶴田小3年 渋谷 咲良
「おいしいお米を作ります」



「準特選」
鶴田小1年 眞藤 海鈴
「つるがいっぱい」



「準特選」
梅沢小2年 松江 星七
「やさいがそだったよ」



「準特選」
葛蒲川小6年 長尾 夕海
「小学校最後の田植え」

シークワードに挑戦

左下の文字からタテ・ヨコ・ナナメにかくれている鶴田町の町内・集落名（第3弾）を6つ見つけてね!!

提供/道の駅つるた・鶴の里あるじゃ

【シークワード 11月号の解答】

【11月号の答えは】

オオマキ・サカイ・テラマチ
ハタチ・タノシリ・ヨネモト でした。

【おめでとう! 11月号当選者】

- ・菊池千莉吏さん（駅東町）
- ・長尾咲来さん（木筒）
- ・ペンネームゴン太さん（尾原）
- ・ペンネームあまざけさん（大性）
- ・ペンネームぶっちゃん（沖）

ツ	ル	ド	マ	リ
マ	メ	ア	ヤ	ス
ツ	ナ	カ	マ	チ
ク	ノ	ギ	ミ	タ
ラ	ク	ダ	チ	ル

タ	オ	オ	マ	モ
ノ	サ	カ	イ	テ
シ	ト	ハ	イ	ラ
リ	ウ	カ	タ	マ
ヨ	ネ	モ	ト	チ

応募方法

ハガキに答え、住所、氏名（未成年の方は保護者名も記入）、年齢と広報に対するご意見や感想などを書き添え、総務課まちづくり班まで（あて先は最終ページ下に記載）お送りください（※1月6日まで必着）。イラストなども大歓迎です。正解者の中から抽選で、鶴の里あるじゃより好きなパンや大豆・米製品が買える「大豆・米加工施設商品券 500 円分」を5名さまにプレゼントします。

【広報つるた有料広告】



(株)津軽りんご市場

〒038-3684 北津軽郡板柳町大字三千石字二渦 21-3

TEL **0172(72)1211** FAX **0172(72)1229**

ホームページ <http://tsugaruringo.jp/>

青森りんごは元気の源!

おめで、はってらが〜 自然災害から経営を守る

りんご共済

加入申込受付 3/25まで 総合短縮方式導入

ぶどう共済もあります NIOSAI 津軽広域農業共済組合

〒037-0011 五所川原市金山字竹崎203-4 TEL 33-1513

World's Window

さあ、窓を開けて世界をのぞいてみようよ

世界の窓

Vol.103

サスペンダーの歴史

世界の国々や文化を紹介するワールズ・ウィンドウ、案内役は国際交流員リサアン・カワチさんとエイミー・タッペンデンさんです。

皆さんこんにちは！エイミーです。今月は今季流行のサスペンダーの歴史について書かせていただきます。

サスペンダーとは日本語で「ズボン吊り」と呼ばれるズボンを固定するベルトのことを表しています。一番最初にサスペンダーが使われたのは18世紀のフランスです。その頃はリボンに似た素材を使い、ズボンの釦の穴に通して使用していたそうです。1820年頃、イギリス出身のファッションデザイナー、アルバート・サーストン（Albert Thurston）がファッション的なサスペンダーを開発しました。第二次世界大戦前の男性ファッションは股上の深いズボンが流行



△サスペンダーを取り入れたファッション



△ラリー・キング

だったためベルトが着用できないとのことで、サスペンダーがベルト代わりに着用されていたそうです。本来のサスペンダーはズボンの先端の釦に組み紐で固定されていたそうですが1894年に金具式のサスペンダーが開発され、流行しました。1928年にはシカゴ市の医者、V.S.チェイニー氏は、腹部を締め付けられないのでウエストの大きい体型の人にも負担なく着用できるため患者にサスペンダーをおススメしていたらしいです。第二次世界大戦前には有名な俳優も愛用していたらしいです。

サスペンダーの背中には様々な形があり、H型やX型、Y型があります。18世紀はH型、18世紀の終わり頃にX型、19世紀の中頃にY型と変化しました。1970年頃に「Annie Hall」（アニー・ホール）という映画の影響を受け、女性もサスペンダーを着用するようになったそうです。1986年頃には、若者の間でサスペンダーを肩にかけず、腰から下げる方が人気があったそうです。また、アメリカの有名なテレビアナウンサーのラリー・キングは心臓手術を受けたことでかなり痩せたため、1987年からサスペンダーを愛用し始めました。それ以来、サスペンダーはラリー・キングのシンボルとなりました。1990年から2000年にはサスペンダーの着用が減り、人気もなかったためストリートファッションではあまり見かけなくなったそうです。

サスペンダーは今年に入ってから段々注目を集めているそうです。東京だけでなく、海外でもサスペンダーはストリートファッションとして見かけるそうです。渋谷や原宿向けのファッション雑誌にはズボンだけではなくスカートにもまた大きめのTシャツを着て、サスペンダーを着用することができると書かれていました。今季流行のサスペンダーの背中の形は本来のH型やX型ではなくY型が最も多いそうです。サスペンダーはさまざまなスタイルと一緒にコーディネートができるため、ズボンやデニムと一緒に着用しピンテージ的なスタイルにしたり、スカートとプッチハイネックシャツと一緒にし、可愛いブレイビースタイルにしたり、ゆったりした長めのズボンと体にぴったりしたトップスと一緒に組み合わせメンズスタイルにも着用できると雑誌には書かれています。

サスペンダーはさまざまなスタイルや雰囲気表現できるので、ぜひチャレンジしてみたいかがですか？



△映画「アニー・ホール」

広報文芸

川柳

（第16回いのちのまつり川柳大会より）

コロンにもそっぽ向かれる加齢臭

成田あき子

万華鏡の中でワタシを探せない

工藤りん子

りんご樹がゴミのツリーじゃないと言う

花田 美々

駆け巡る風評縛る縄が無い

佐藤 潮

子に挙げた夫のこぶしを妻防ぐ

須藤ふじお

はいあなた言ったあの日に戻りたい

笠嶋やすお

水害を防いでくれた邪魔な土手

奈良 二郎

んじごとね親父と同じ情で張り

笹森松三

あらかじめ消雪剤を撒いておく

菊地志樹

念仏に悲鳴をあげる駄馬である

工藤まさひろ

鶴田短歌会・十一月作品

台風の渦巻く進路気になるや畑のリンゴどうなるのかと

山谷春花

十年ぶりの友と巡りし奥津軽再びあるや今日の楽しさ

柴田節子

風もなく蜻蛉飛び交う茗荷畑根元の花穂ひそかに太る

伊藤惣一郎

亡き父の尺八出づて吹きたれば父に及ばぬ音の出づたり

棟方文雄

玄関に小さき幼の靴並ぶ遊びに行ける時を待つがに

葛西智恵

短歌会ゲツバ賞あるならばわれ一番と名乗りあげたい

澤田清作

降りつく雨の恵みかびつしりと子芋連ねて里芋出づる

佐々木りえ

津軽野をバスに揺られて行き行かば秋深みを彩り楽し

清水宏子

たらの芽文芸クラブ・十月作品

夏休みおわったからね心かえ

佐藤瑤子

辛くても逃げてばかりじゃ駄目なんださあ立ち向かう弱音はかずに

相川蓮七

